

暑い！ 今年の5月ごろの長期予報では冷夏とも言われていたのに真逆の日々である。

コンクリートジャングルの東京では、輻射熱もあって35°以上の猛暑日の連続記録を更新したとか。健康弱者だけでなく、一般の人にとっても年々耐えがたい季節になっているようだ。

この時期、毎日のように熱中症で運ばれる患者が続出して、中には命を落とす人もいて痛ましい。

世界規模の地球温暖化や異常気象が叫ばれて久しい。COP20などで主要な温室効果ガスである二酸化炭素の排出量を各国で規制する動きも行われているが、先進国と途上国の間で利害の対立があり、一向にまともそうもない。

こういう共通の課題こそ、人類の英知を結集すべきなのに、それが出来ないとは万物の霊長たる資格を返すべきではなからうか。

それにしても、このまま2020年の夏を迎えたらと想像すると空恐ろしい。東京五輪は7月末からであるが、こんな時期に無事に行えるのだろうか

マラソンのような過酷な競技でバタバタと倒れる選手が出るような真夏の悪夢は絶対に見たくないものだ (A.N)

円安の影響で海外からの観光客が増加しています。

そうした人たちは観光名所や料理だけではなく、日本のアイディア商品の素晴らしさにも驚いているようです。

テレビで紹介されていましたが、「これは便利」「この発想はなかった」「これはぜひ使いたい」と観光客がお世辞ぬきで絶賛していて、日本の便利なアイディア

グッズは大人気ようです。ジャンルは収納や料理などの生活用品がほとんどですが、日本に住んでいる私も番組ではじめて知って、これはすごいなあ、と感心しました。

9月のRaisersは通信建設分野での「これは便利」「この発想はなかった」をたくさん集めたSKY選奨物品を掲載していますのでご覧ください。

「これはぜひ使いたい」と思っていただけならばなによりです。(M.K)

最近、鉄道施設の故障や火災で毎日のようにどこかの電車が停まっている。数時間から半日以上停まることもあるが、昨日まさに自分がその被害に直面し、大切な会合に遅れそうになってしまった。

自然災害や人身事故等であればやむを得ないと思えなくもないが、原因が鉄道施設の火災では、防災・防犯体制や施設管理はどうなっているんだと文句の一つも言いたくなる。

往々にして、既存の施設・設備の保守はないがしろにされがちだ。新設については成果が一目瞭然と評価も得られやすいため積極的だが、既存設備の保守となるとちゃんと動いて当たり前、トラブルでも起こそうものなら評価も下がってしまうため、つつい消極的になってしまう。しかし、利用者の安全やサービスの継続性を重視するのであれば保守は避けては通れないものであり、利用者のためにもあえて充実させるべきものともいえる。電車遅延の急増が引き金となって、保守の重要性が世間で見直されるようになれば、通信設備の保守にも光が射すのではないだろうか。(Y.H)

こんな時が危ない!

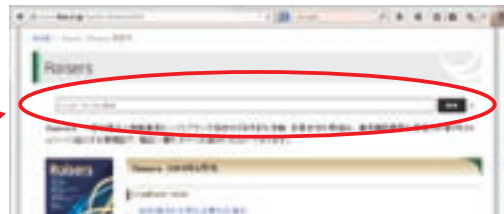
- 工事繁忙期よりも、終期、特に撤収作業時
- 非常に危険と思われる作業よりも、それほど危険と思われない作業時
- 同一作業が長く続くよりも、1日~2日とか半日、あるいはもっと短時間で終わる作業時
- わかりきった常識的な作業手順を守らない時
- 作業時に積極的な人が、指示以外の作業をした時
- 安全設備を取りつける段取りに取りかかる前
- 教育を十分うけているはずの職長や工事監督がルール無視の行動をした時
- 立入り禁止箇所、危険箇所を承知して、そこへ行った時

「Raisers」はホームページでも閲覧可能です!

「Raisers」の最新号から過去記事までホームページで閲覧することができます。

<http://www.itea.or.jp/works/raisers.html>

また、ホームページ内の検索窓から読みたい記事の関連キーワードにより全文検索も可能です。是非ご利用ください。



Raisers第 63 巻 第 5 号(通巻第714号) 平成 27 年 9 月 5 日印刷 平成 27 年 9 月 10 日発行

定価 648 円(本体価格600円) ※会員、特別会員の本誌の購読料は、会費の中にこれを含む

■編集 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町3-3

Tel. (03) 3464-3211(代) Fax. (03) 3464-3216

■発行所 一般社団法人電気通信協会 〒163-1455 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー13F

Tel. (03) 5353-0184 Fax (03) 5353-0194

(本誌掲載記事の無断転載を禁じます。)

